

日本史特殊講義1B－Ⅰ

科目ナンバリング JPH-201
選択必修 2単位

相澤 央

1. 授業の概要(ねらい)

古代律令国家による地域支配や地域社会の実態について、特定の地域をモデルケースとして取り上げて考察する。春期は武蔵国を主とした坂東(関東)を取り上げる。古代の坂東は、律令国家から一つのまとまりとして捉えられていた。この坂東を舞台として展開した、地域支配や交通、村に暮らした民衆などについて、文献史料だけでなく、考古資料も活用しながら具体的に論じる。

2. 授業の到達目標

- ①律令国家による坂東支配や、坂東の地域社会の実態について理解する。
- ②授業の中で特に興味をもったテーマについて、参考文献を読むなどして理解を深め、自分なりの見解を交えてレポートにまとめる。

3. 成績評価の方法および基準

各回の授業内容についての感想と質問(30%)と、4000字程度の期末レポート(70%)で評価する。

4. 教科書・参考文献

参考文献

川尻秋生 『古代の東国2 坂東の成立 飛鳥・奈良時代』 吉川弘文館
荒井秀規 『古代の東国3 覚醒する〈関東〉 平安時代』 吉川弘文館

5. 準備学修の内容

授業で紹介した参考文献を熟読し、自分なりの見解をもって次回の授業に出席すること。

6. その他履修上の注意事項

毎回、授業内容についての感想・質問を提出する。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業の内容、進め方などについてのガイダンス
- 【第2回】 古代坂東の概要(その1)古墳時代
- 【第3回】 古代坂東の概要(その2)奈良・平安時代
- 【第4回】 古代の武蔵国と国府
- 【第5回】 出土文字資料からみた坂東の官衙と支配
- 【第6回】 古代坂東諸国の租税
- 【第7回】 古代安房国のアワビと布
- 【第8回】 古代武蔵国の駅路
- 【第9回】 古代坂東の水上交通
- 【第10回】 古代坂東の村落と文字
- 【第11回】 大学周辺の郷と集落遺跡
- 【第12回】 墨書土器からみた古代坂東の民衆の信仰
- 【第13回】 古代坂東の民衆と仏教
- 【第14回】 平将門の乱と武蔵国
- 【第15回】 平将門の新皇即位と菅原道真